V-Drums QUIET DESIGN

V-Pad Quiet

PDQ-8S　PDQ-8

日本語

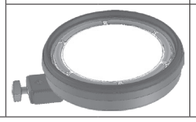
取扱説明書

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくお読みください。
お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

Roland

同梱物の確認

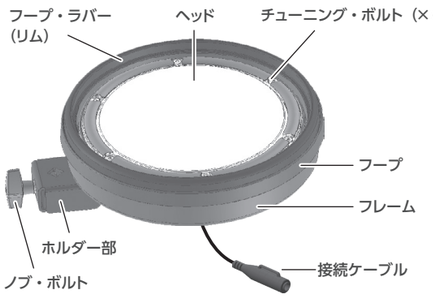
パッケージを開けたら、同梱物に不足がないか確認してください。不足しているものがあったときは、購入した販売店へお問い合わせください。

	PDQ-8S	PDQ-8
本体	スネア用パッド（ヘッド／リム）	タム用パッド（ヘッドのみ）
		
接続ケーブル（*1）		
六角レンチ（*1）		
ケーブル・タイ（*1）		
取扱説明書、保証書（*1）		

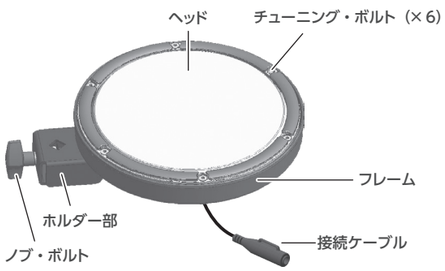
（*1）PDQ-8S ／ PDQ-8 を単品でお買い上げの場合のみ付属しています。

各部の名称

PDQ-8S



PDQ-8



注意

PDQ-8 では、ヘッドの外周部分を叩かないでください。

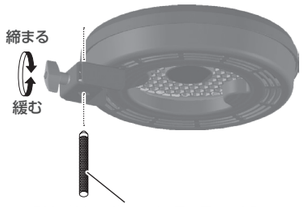
ヘッドの外周部分は、誤って叩かれたときの打撃音を軽減するためのもので、叩いても信号（トリガー）は出力されません。

スタンドに取り付ける

スタンドのパッド・マウントに取り付けます。

PDQ-8S ／ PDQ-8 は、垂直ロッド・タイプのパッド・マウントに取り付けることができます。

※ ロッドは必ず奥まで差し込んでから取り付けてください。半差し状態で取り付けると、パッドが落下したり破損したりする恐れがあります。



取り付け可能ロッド径：7 ～ 13mm

注意：PDQ-8S を取りはずした場合

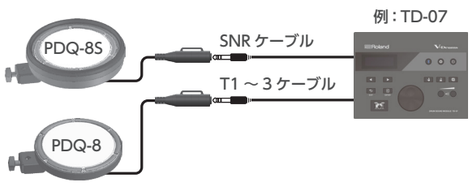
打面を下（床側）にして放置／保管しないでください。

故障の原因になります。

ドラム音源と接続する

PDQ-8S ／ PDQ-8 をドラム音源に接続します。

PDQ-8S	PDQ-8S の接続ケーブルに SNR ケーブルを接続します。
PDQ-8	PDQ-8 の接続ケーブルに T1 ～ 3 ケーブルのいずれかを接続します。



接続ケーブルは、付属のケーブル・タイを使ってスタンドに固定します。

1. 接続ケーブルの図の部分に、ケーブル・タイを通します。

2. ケーブル・タイをスタンドに巻き付けます。

推奨パラメーター設定

PDQ-8S

PDQ-8S に対応しているドラム音源でご使用いただけます。ご使用のドラム音源の「PAD TYPE」または「TRIG TYPE」を「PDQ-8S」に設定してください。

対応するドラム音源については、ローランド・ホームページをご確認ください。

https://roland.cm/pdq-8s_om

PDQ-8

ご使用のドラム音源の「PAD TYPE」または「TRIG TYPE」に「PDQ-8」がある場合は、「PDQ-8」に設定してください。

設定値に「PDQ-8」がない場合は、ローランド・ホームページのサポート情報をご確認ください。

https://roland.cm/trigger_prm

※ PDQ-8S ／ PDQ-8 の取り付けかたやセッティングする位置など、使用される環境によって、トリガー・パラメーターの調整が必要な場合があります。
設定方法は、各ドラム音源の取扱説明書をご覧ください。

PDQ-8S の場合

低温（10℃以下）の環境で使用すると、センサーがヘッド・ショットとリム・ショットを正しく判別できないことがあります。この場合は、ドラム音源の「H/R Adjust」の設定値を調節してください。

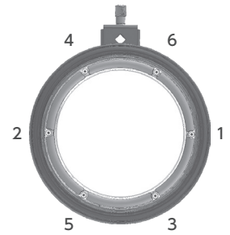
ヘッドの張り具合を調節する

ヘッドの張りがなくなり、ヘッドの打撃音とは別の異音が発生するようになった場合は、ヘッドの張り具合を調節してください。

※ ヘッドをやや強めに張ってください。ヘッドの張り具合が緩すぎると、誤動作や異音が発生する原因になります。

※ 調節には、六角レンチをお使いください。

1. それぞれのチューニング・ボルトを少しずつ、図のように対角線を結ぶ順に調節します。



※ 1 箇所のチューニング・ボルトを一度に強く締めないでください。ヘッドを均一に張れないため、適切な打感触が得られなくなるだけでなく、誤動作や故障の原因にもなります。

2. ヘッドの張り具合が均等になるように、各チューニング・ボルトの締め具合を調整します。

ヘッドの一番外側の縁とフレーム内側の縁の高さが揃うように、各チューニング・ボルトの締め具合を調整します。

ヘッドの交換について

ヘッドは、使っている年月とともに性能が劣化する消耗部品です。

ヘッドが破れたり、ヘッドの張り具合を正しく調節してもヘッド面にたるみが残る場合は、ヘッドを交換してください。

ヘッドの交換については、お買い上げ店または当社サポート窓口にお問い合わせください。

奏法について

ドラム音源によって、各奏法への対応が異なります。詳しくは、ドラム音源の取扱説明書をご覧ください。

注意

木製や樹脂製のスティックをお使いください。カーボン製や金属製のスティックを使うと、センサーが誤動作することがあります。

PDQ-8S ／ PDQ-8 共通

奏法	説明
ヘッド・ショット	
	ヘッド部を叩きます。

PDQ-8S のみ

奏法	説明
リム・ショット	
	リム部を叩きます。 ヘッド・ショットとは異なる音色（リム音色）が鳴ります。

リム・ショットをするときは、図の範囲でリムを叩いてください。

クロス・スティック奏法	
	ヘッドに手を置きながらリム部を叩きます。

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

© 2024 Roland Corporation

ローランド株式会社　〒431-1304 静岡県浜松市浜名区細江町中川 2036-1